

下期の組事業の取り組みについて

組長 美濃部 俊裕



11年間に及んだ真宗本廟両堂の御修復工事が完了し、3月31日には御本尊を阿弥陀堂に戻す「御本尊還座式」が行われます。24組では還座式団体参拝を計画し、20ヶ寺から90名の申込みがありました。人数に限りがあり、申し込みを控えていただいた方もおられ、大変心苦しく存じています。京都に比較的近い長浜でも、一人では、なかなか本山に参拝できない方もいらっしゃいます。今回の還座式が、各寺から本山へお参りされるきっかけになることを期待し、当日を楽しみに待ちたいと思います。

昨年末に、女性門徒会員の選出をお願いしました。2月20日現在、30ヶ寺中15ヶ寺から報告があり、内8ヶ寺で女性門徒会員を選出していただきました。具体的にどのような役割を担っていただくのかなどについて試行錯誤を重ね、みなさんに理解を得られるよう努めます。今後、女性門徒会員の選出が進みますようお願いいたします。

4月には古田先生を招き、真宗講座「正信偈に学ぶ」を開催します。また、6月の同朋大会は例年と形を変え、寺や組のあり方などについてみなさんと共に考える大会になるよう内容を検討しています。各寺で抱える事情は大きく異なります。また住職と門徒の立場や考え方にも違いがあります。そこから目をそらさず、共に親鸞聖人の考えを聞くことができる寺や組を目指し、取り組みを工夫していきましょう。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

真宗講座のご案内

二十四組では、来る四月二日(土)に古田和弘先生をお迎えし、「正信偈に学ぶ」をテーマに研修会を開催いたします。

昨年に続いて正信偈の意味・内容を学ばせていただく企画です。住職・寺族の方はもちろんですが、ご門徒の方にも是非ご出席していただきたく、ご案内を申し上げます。

尚、お越しいただくときは、できるだけ乗合でご来院くださるようお願い申し上げます。

【日時】 四月二日(土) 午後二時

【会場】 西徳寺(木之本町赤尾)

【講師】 古田和弘氏

(九州大谷短大名誉学長)

【講題】 「正信偈に学ぶ」

◆講師のご紹介

一九三五年(昭和十年)京都市生まれ。大谷大学教授を経て、九州大谷大学短期大学元学長。現在九州大谷短期大学名誉学長。専攻は仏教学(特に中国仏教)

【著書】「正信偈の教え」「宗祖親鸞聖人に会う」「大経に学ぶ」等多数

第43回近畿連区同朋の会 推進研修会の案内

この度近畿連区（長浜・京都・大阪・山陽・四国の5教区で組織）同朋の会推進研修会が長浜教区推進員連絡協議会の主催により下記にて開催されます。

命の奪い合いが負の連鎖を生み出している現代社会に促されて、今回は、殺生の権利が「死刑」として与えられ、また「交戦権」として与えられようとしている「国」なるものに、同朋精神を生きようと願う「真宗門徒」はどう向き合うのかを共に考えてみようとする研修内容です。

ご参加希望やお問い合わせは、長浜教務所内駐在教導（62-0737）又は24組推進員連絡協議会長までお知らせください。

24組推進員連絡協議会長 田川 春雄

【日時】2016年5月30日（月） ※午後12時30分受付

～31日（火） 正午 解散

【会場】長浜ロイヤルホテル（長浜市大島町38 TEL0749-64-2000）

【テーマ】「私は問う、国を問う—憲法・国家・本願・仏国土」

【講師】平川宗信氏（名古屋大学名誉教授）・黒田進氏（長浜教区満立寺前住職）

【会費】15,000円

【申込締切】2016年4月8日（金）

五日会連続講座のご案内

来る3月5日より3回にわたり、五日会連続講座が五村別院（長浜市五村）で開催されます。聴講料は1回300円です。お誘い合わせてお参りください。

- ★第1回 3月5日（土） 「出遇いの他なき浄土真宗」—人間成就の道—
- ★第2回 4月5日（火） 「宮城顛先生との出遇い」—動静 己にあらず—
- ★第3回 6月5日（日） 「凡愚たる私との出遇い」—念仏申す他なき身—

- ◆講師 すくも 栖雲 じんてい 深泥師 真宗大谷派僧侶 こもればしや 樹洩陽舎々幹
- ◆会場 五村別院本堂 TEL0749-73-3133
- ◆時間 いずれも午後2時から4時

あのアフタフ・バーバン忍者が帰ってくる!



忍 者 参 上



かくれさと いかぐのまき

隠れ里伊香具の巻

24組青少年部では、来る3月25日にアフタフ・バーバンの方々をお迎えし、子どもたちの春休みの思い出に忍者修行をしていただく企画をいたしました。2年前にも明楽寺を会場に、参加者が忍者に変身し、「からくり屋敷」を作ったり「旗取りチャンバラ合戦」などをして楽しい体験をしました。保護者の方にもたくさん参加していただき、子どもと大人の対決の催しもあり、親子や友達の親睦を深めるとてもよい機会になりました。

今回は、プロジェクト24（神田廣章部長）の協力を得て、誓海寺（木之本町大音）を会場に開催致します。詳細については各寺院へお知らせしておりますが、概要は下記の通りですので、お誘い合わせてご参加くださいますようお願い申し上げます。

青少年部々長 谷 寿子

記

【日時】 2016年3月25日（金）

13:00～16:00

【会場】 誓海寺とその周辺

【内容】 おつとめ・お話・忍者修行等

【対象】 小学生（保護者の方も是非ご一緒ください。）

【参加費】 一人300円

【持ち物】 念珠・勤業本・風呂敷・筆記用具・

リュックサック・水筒・帽子・タオル

雨天の場合は傘・カッパ・長靴

※申し込みやお問い合わせは各寺院へお願いします。



各寺の法座のご案内

寺院名	法座名	期 日	法話者
浄教寺（東阿閉）	南部相統講	3月20日（日）9時30分	熊野俊史氏
梅龍寺（磯野）	永代経	3月21日（月）10時	住職
双林寺（西物部）	永代経	3月6日（日）	住職
猶存寺（布施）	永代経	4月10日（日）9時30分	小堀誓勝氏
圓常寺（千田）	永代経	3月13日（日）10時・13時	早寄得雄氏
来入寺（千田）	永代経	4月10日（日）10時・13時	澤面宣了氏
明德寺（黒田）	永代経	3月21日（月）10時・13時	美濃部俊裕氏
明源寺（今市）	永代経	3月27日（日）10時・13時	横山義淳氏

2016年 別院春季彼岸会

長浜別院

五村別院

法要・法話	午前10時～／午後1時～【本堂】
3月18日（金）	第12組 即往寺 法話 京極 眞了 師 【茶所】法話 午後3時～
3月19日（土）	第23組 願超寺 法話 橘 善證 師 【総会所】法話 午後3時～
3月20日（日）	第20組 養本寺 法話 光明 祐寛 師

法要・法話	午前10時～／午後1時【本堂】
3月21日（月）	第19組 西教寺 法話 北辺 禎雄 師
3月22日（火）	敦賀組 西雲寺 法話 武生 克幸 師
3月23日（水）	第12組 正福寺 法話 廣瀬 正美 師

『お彼岸について』

彼岸とは、ただ単に「暑さ寒さも彼岸まで」と言うような時節（季節）の名ではなく、仏教の原語では「パーラミタ」到彼岸・度彼岸の意味をあらわします。すなわち阿弥陀仏の浄土に生まれたいと願うことを意味することから、彼岸会といわれるようになります。もつと言えば、信なきものが法を聞いて信心の彼岸に至る（迷いの生死の世界から、さとり彼岸の彼岸に至る）ということ、人間生活のまことの意義をしめすものであります。四季ゆたかな我が国において、昼夜の長さが同じになる、春・秋二度の変わり目のこの日を中心にした一週間を、言わば、「人間回復週間」にしてきたわれらがご先祖の智慧に、敬服せずにはいられません。

そして今一つ、彼岸会の大切な意味は、向こう岸のみをあこがれていたのではなく、こちらの岸、つまり私と、私が生きているこの世界とを直視することに重点がおかれていたことです。彼岸のお中日は、お墓参りの日・ご先祖を供養する日、だから休日なのだと決めているとしたら、大間違いといわなければなりません。お墓は、私のご先祖とともに、人生の道しるべとしての仏法をたしかめさせていただくところです。

お彼岸は、私自身のための「人間回復週間」といふべきです。善導大師は『観経疏』に「念仏して西方往生の願行をなす春秋の二節を取る」というお言葉もありまして、特に仏法聴聞に励む時節としたことは意義のあることであります。ご家族揃ってお参りいたしましょう。

（広報委員 秦）

